

令和7年度 事業報告

<競技部>

大会名	期 日	参加チーム数 会 場 等	結 果
令和7年度 大阪府民スポーツ大会 バスケットボール競技	5月5日 ～ 6月22日	男子 9チーム 女子 2チーム 合計 11チーム 東淀川体育館 千島体育館 Asueアリーナ大阪	男子の部 1位 BLACK JACK 2位 大阪教員 3位 蝶理 JUST 女子の部 1位 履正社国際医療スポーツ専門学校 2位 LieN
第79回国民スポーツ大会 近畿ブロック大会	8月14日 ～17日	ロートアリーナ奈良	成年男子 第3位 成年女子 優勝 少年男子 第2位 少年女子 優勝
第79回国民スポーツ大会 わたSHIGA輝く国スポ	10月3日 ～7日	滋賀県	成年女子 準優勝 皇后杯(女子総合)、 少年男子 2回戦 天皇杯(男女総合)を獲得 少年女子 準優勝
第72回大阪総合 バスケットボール選手権大会 兼 第101回天皇杯 第92回皇后杯 全日本バスケットボール 選手権大会ファーストラウンド	8月23日 ・ 24日	男子 9チーム 女子 6チーム 合計 15チーム 箕面市立第一総合体育館 Asueアリーナ大阪	男子の部 1位 Fantasista.LTD 2位 BLACK JACK 3位 タツタ電線 女子の部 1位 大阪人間科学大学 2位 大阪体育大学 3位 樟蔭高等学校 ※男女とも上位2チームが全日本選手権セカンドラウンドへ進出
第101回天皇杯 第92回皇后杯 全日本バスケットボール 選手権大会セカンドラウンド (近畿ブロックラウンド)	11月22日 ・ 23日	京都府 大山崎町体育館	天皇杯 Fantasista.LTD・BLACK JACK セカンドラウンド敗退 皇后杯 大阪人間科学大学・大阪体育大学 セカンドラウンド敗退
令和7年度 大阪バスケットボール カーニバル	2月22日	おおきにアリーナ舞洲	U12DC交流大会 U13DC交流大会 高校生地区対抗試合 ブラチナ交流試合 好きやねん大阪紅白親睦交流試合 キッズバスケ体験会 FID交流試合 外部表彰 優秀監督表彰 優秀チーム表彰 優秀選手表彰 特別表彰

大樹生命 Wリーグ 2025-26 岸和田・堺大会開催結果

開催日	会場	対戦結果					
10月18日(土)	岸和田市 総合体育館	プレミア	ENEOSサンフラワーズ	97	—	71	シャンソン化粧品 シャンソンVマジック
		フューチャー	日立ハイテククーガーズ	90	—	43	姫路イーグレッツ
10月19日(日)		プレミア	ENEOSサンフラワーズ	61	—	75	シャンソン化粧品 シャンソンVマジック
		フューチャー	日立ハイテククーガーズ	100	—	55	姫路イーグレッツ
11月23日(日)	堺市金岡公園 体育館	プレミア	ENEOSサンフラワーズ	77	—	71	東京羽田ヴィッキーズ
			シャンソン化粧品 シャンソンVマジック	61	—	77	トヨタ紡織サンシャインラビッツ
12月13日(土)	大浜だいしん アリーナ	プレミア	シャンソン化粧品 シャンソンVマジック	69	—	62	富士通レッドウェーブ
		フューチャー	SMBC TOKYO SOLUA	68	—	80	姫路イーグレッツ
12月14日(日)		プレミア	シャンソン化粧品 シャンソンVマジック	69	—	75	富士通レッドウェーブ
		フューチャー	SMBC TOKYO SOLUA	92	—	65	姫路イーグレッツ

< TO >

1. 大阪府所属トップリーグ担当 T0

(17 名／うち 1 名は FIBA Statistician ライセンスを、3 名は FIBA T0 ライセンスを取得)

板垣 善久※1	野崎 和美※2	木村 裕也※2	山本 和久※2	町中 翔太	田中 彩妃
野畑 悠	川上 彩花	富本 尚史	中村 花音	山中 任喜	首藤 正弘
高木 勇吹	濱田 麻依子	伊藤 禎泰	三宅 佑希	石川 春香	

※1 FIBA Statistician ライセンス取得者

※2 FIBA T0 ライセンス取得者

2. 重点目標

- ・ カテゴリーを超えて連携し、各カテゴリーの T0 技術の底上げを行う。
- ・ トップリーグを担当できる知識と技能を持つ T0 担当者（B 級 T0）の養成。
- ・ FIBA Statistician 及び FIBA T0 ライセンスを取得できる知識と技能を持つ T0 担当者の養成。

3. 活動方針

- ・ 定期的に T0・スタッツ講習会を実施し、ルールの理解を深め、技能を磨く。
- ・ 各カテゴリーでの T0 講習会に、FIBA ライセンス取得者を講師として派遣する。
- ・ トップリーグに限らず、天皇杯・皇后杯や 3×3 などカテゴリーを超えて T0 担当者を派遣する。
- ・ JBA が主催する T0 講習会等に積極的に研修生を派遣し、研鑽を積む。

4. 2024-28 FIBA T0 ライセンス取得者

野崎 和美（継続） 木村 裕也（継続） 山本 和久（継続）

5. 2025-27 FIBA スタッツライセンス取得者

板垣 善久（継続）

6. T0 講習 実施報告

No.	開催日	研修会・研修使用大会等	会場	人数	備考
1	2025. 4. 26 (土)	T0 講習会 (ガイダンス・座学)	ZOOM	4 名	新規応募者対象
2	2025. 5. 24 (土)	T0 実技講習会 (OTC SPAZIO CUP2025 を使用)	大浜だいしんアリーナ	15 名	他府県から 3 名参加
3	2025. 6. 22 (日)	T0 実技講習会 (大阪府民大会決勝を使用)	東淀川体育館	8 名	
4	2025. 7. 26 (土)	T0 実技講習会 (SB2 (男子) を使用)	Asue アリーナ大阪	14 名	
5	2025. 8. 24 (日)	T0 実技講習会 (大阪総合を使用)	箕面市立第一総合 運動場市民体育館 (スカイアリーナ)	12 名	奈良県から 1 名参加
6	2025. 9. 14 (日)	T0 実技講習会 (0-40、0-50 バスケットボール 選手権大会を使用)	Asue アリーナ大阪	12 名	

7. T0・スタッツ派遣報告

日本代表国際試合	FIBA バスケットボールワールドカップ 2027 アジア地区予選 Window2 へ 板垣善久を派遣
	三井不動産カップ 2025（愛知大会）へ 板垣善久を派遣 （スタッツオペレーターを 2 試合担当）
B. LEAGUE	大阪エヴェッサ プレシーズンマッチ（2 試合）へ のべ 12 名を派遣 大阪エヴェッサ ホームゲーム（30 試合）へ のべ 179 名を派遣
W リーグ	大阪開催の 10 試合へ T0・スタッツ合わせてのべ 55 名を派遣 奈良開催の 2 試合へ スタッツ 2 名を派遣
車いす	国際親善女子車いすバスケットボール大会へ T0・スタッツ合わせてのべ 22 名を派遣
3x3	第 4 回 3x3Marvelous∞へ T05 名を派遣 3x3. EXE PREMIER 2025@泉南へ T05 名を派遣 3x3. EXE PREMIER 2025@うめきたへ T0 をのべ 15 名派遣 第 12 回 3x3U18 日本選手権大阪府予選大会へ T0 を 6 名派遣 3x3 オープン日本選手権大阪府予選大会へ T0 を 5 名派遣 3x3 JAPAN TOUR へ T0 を 3 名派遣 3x3EXE TOURNAMENT KYOTO へ T0 を 5 名派遣

<企画・広報>

1. ホームページの充実、改善

①大会情報や結果、新着情報などの情報を始め、各委員会・連盟と連携。

大会情報や結果、新着情報などの情報を、一部委員会と連携できた部分は評価できるが、未連携の部分は多く発信を各連盟に委ねている状況は次年度以降改善していきたい。

②他府県協会のホームページも参考にアクセス者の利便性向上を目的とした改善を検討したが、システム上の制約や運用体制の課題により、当該年度内での実施には至らなかった。

今後は課題の整理を進め、次年度以降の改善に向けて検討を継続していきたい。

2. スポンサー企業との連携強化

個人協賛、法人協賛については、委員会の中で積極的に協議している。

新規開拓を模索はしているが今年度も大きな収穫には至らなかった。

3. 継続事業の展開

全国でも初となる高校部活動「マネージャー養成講座」について、「部活動をマネジメントする人材の育成」を目的に、高校部活動マネージャーの基本的なスキル習得とモチベーションアップのための講座の実施。

日 時：第4回 2025年6月14日（土） 14:30 受付 15:00 開講 17:00 終了 21名

第5回 2026年2月11日（水・祝） 14:30 受付 15:00 開講 17:00 終了 13名

会 場：（一財）大阪府バスケットボール協会事務局

参加者：現役高校生バスケットボール部マネージャー

内 容：マネージャーの心得・必要な知識など対面形式の講座

* 参加した高校生たちの活発な発言や討議などが行われ大盛況であった。

日常の活動の中でのマネージャーのおかれている使命や緊急時の対応などの準備について学べ、参加者の満足度は98%（事後アンケート）であった。

将来、Bリーグのマネージャーを目指している受講生がおり、実質的なアドバイスも行えた。

2024年度-2025年度 ヒット数、ページビューの集計表

2024年度(令和6年度)	ヒット数		ページビュー	
	1ヶ月の合計	1日平均	1ヶ月の合計	1日平均
2024年4月	508,682	16,956	78,618	2,621
2024年5月	601,094	19,390	92,186	2,974
2024年6月	660,010	22,000	117,276	3,909
2024年7月	693,655	22,376	86,181	2,780
2024年8月	790,653	25,505	104,238	3,363
2024年9月	634,677	21,156	115,056	3,835
2024年10月	670,608	21,633	141,132	4,553
2024年11月	586,759	19,559	101,104	3,370
2024年12月	417,862	13,479	85,497	2,758
2025年1月	439,391	14,174	70,490	2,274
2025年2月	464,361	16,584	82,144	2,934
2025年3月	438,053	14,131	98,811	3,187
年間合計(年間の一平均)	6,905,805	18,912	1,172,733	3,213

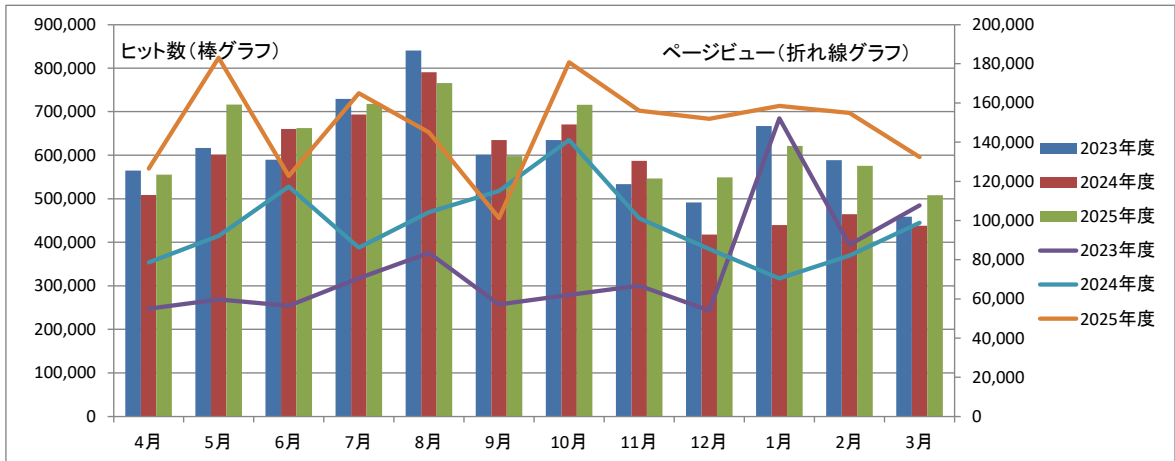
2025年度(令和7年度)	ヒット数		ページビュー	
	1ヶ月の合計	1日平均	1ヶ月の合計	1日平均
2025年4月	555,369	18,512	126,570	4,219
2025年5月	716,483	23,112	183,157	5,908
2025年6月	662,316	22,077	122,742	4,091
2025年7月	717,768	23,154	164,942	5,321
2025年8月	765,645	24,698	144,955	4,676
2025年9月	597,758	19,925	101,349	3,378
2025年10月	715,601	23,084	180,788	5,832
2025年11月	546,325	18,211	156,013	5,200
2025年12月	549,223	17,717	151,940	4,901
2026年1月	621,104	20,036	158,434	5,111
2026年2月	575,416	20,551	154,881	5,531
2026年3月	507,853	16,382	132,379	4,270
年間合計(年間の一平均)	7,530,861	20,622	1,778,150	4,870

※ ヒット数 = ホームページを閲覧した総アクセス数、 ページビュー = 閲覧したページ数

2023年度-2025年度 ヒット数、ページビューの比較表とグラフ

月	ヒット数			ページビュー		
	2023年度	2024年度	2025年度	2023年度	2024年度	2025年度
4月	564,900	508,682	555,369	55,021	78,618	126,570
5月	616,572	601,094	716,483	59,765	92,186	183,157
6月	589,499	660,010	662,316	56,529	117,276	122,742
7月	729,222	693,655	717,768	70,506	86,181	164,942
8月	840,299	790,653	765,645	83,477	104,238	144,955
9月	601,068	634,677	597,758	57,179	115,056	101,349
10月	634,518	670,608	715,601	62,056	141,132	180,788
11月	533,395	586,759	546,325	66,714	101,104	156,013
12月	491,368	417,862	549,223	54,157	85,497	151,940
1月	667,131	439,391	621,104	152,161	70,490	158,434
2月	588,448	464,361	575,416	87,640	82,144	154,881
3月	458,620	438,053	507,853	107,722	98,811	132,379
	7,315,040	6,905,805	7,530,861	912,927	1,172,733	1,778,150

※ ヒット数 = ホームページを閲覧した総アクセス数、 ページビュー = 閲覧したページ数



＜技術統括＞

「育成」においては、DC 事業が 11 年目を終えた。U13-15 カテゴリーでは、中 1・中 2 年代それぞれで地区 DC が 10 回ずつ、2 月には大阪カーニバルにて U13 地区交流戦、3 月には U14DC 交流大会を開催することができた。さらに、U12 カテゴリーにおいても、7 地区それぞれで 10 回の練習の後、1 月に交流大会が実施され、各育成年代で非常に活発な事業が開催された。

また、「わた SHIGA 輝く国スポ 2025」に向けて、U16 選考会ならびに講習会を実施することができた。少年男子・少年女子の両種別で本国スポの出場権を獲得し、「なみはや国体」以来となるバスケットボール競技での総合優勝（少年男子：1 回戦突破・少年女子：準優勝）の結果に大きく貢献した。

指導者養成においても対面形式での講習会を複数回開催することができた。

「強化」においては、先に記載した通り、本国スポへの出場権が 1 枠となったこともあり、熾烈な出場権争いの中、女子が本国スポへの出場権を獲得し、準優勝の成績を収めた。また、日本マスタース 2025 愛媛大会にも出場した。

「普及」においては、49 歳以上の第 18 回大阪シニア大会が予定通り開催され、無事終わることができた。

1. 国民スポーツ大会事業

今年度は、近畿ブロック大会で成年女子、少年女子が優勝、少年男子が第二位、成年男子はブロック大会敗退となった。

また、成年女子、少年女子は、本国スポでも準優勝の成績を収めた。

(1) 各種別選考会

- ・成年男子 6 月 大阪電気通信大学高等学校 他
- ・成年女子 6 月 大阪人間科学大学
- ・少年男子 5 月、6 月、7 月 関西大学北陽高等学校、大阪桐蔭高等学校 他
- ・少年女子 5 月、6 月、7 月 大阪薫英女学院高等学校

(2) 国民スポーツ大会 コーチングスタッフ

種 別	監 督	コーチ	A コーチ	総括コーチ	トレーナー
少年男子 (U16)	浅井 直将 (関西大学北陽高等学校)	青木 徹 (大阪桐蔭高等学校)	金田 和也 (富田林市立第二中学校)	大沼 耕 (枚方市立枚方中学校)	佐々木 浩之 (しまに鍼灸治療院)
少年女子 (U16)	安藤 香織 (大阪薫英女学院高校)	中村 祥子 (大阪体育大学浪商高等学校)	村本 孝太郎 (豊中市立第八中学校)	小山 知郷 (大阪府立大塚高等学校)	藤下 裕高 (藤下スポーツ鍼灸院)
成年男子	太田 和利 (大阪電気通信大学高等学校)	梁川 禎浩 (大阪学院大学高等学校)	—————	村上 愛雛 (大阪体育大学)	川中 大生 (川中整骨院)
成年女子	村上なおみ (大阪体育大学)	安藤 香織 (大阪薫英女学院高校)	—————	白井 徹 (関西外国語大学)	井ノ口 未希 (MIKI. SPORTS&BEAUTY 接骨院)

2. 指導者養成委員会

(1) 令和 7 年度 JBA 公認 C 級コーチ養成講習会の開催

- 第 1 期 2025 年 6 月 21 日（土）、28 日（土）、29 日（日） 29 名受講（29 名合格）
会場：大阪府立いちりつ高等学校
講師：樋口泰、早川亮馬、竹内裕幸、比嘉靖、雲井俊一

(2) 令和 7 年度 JBA 公認 D 級コーチ養成講習会の開催

- 第 1 期 2025 年 5 月 17 日（土）、18 日（日） 36 名受講（36 名合格）
会場：富田林市立葛城中学校 講師：武田光二、金田和也、叶田和之
- 第 2 期 2025 年 6 月 21 日（土）、22 日（日） 23 名受講（22 名合格）
会場：大阪府立いちりつ高等学校 講師：武田光二、金田和也、叶田和之、樋口泰
- 第 3 期 2025 年 10 月 4 日（土）、5 日（日） 28 名受講（25 名合格）
会場：大阪府立いちりつ高等学校 講師：武田光二、森山裕介、竹内裕幸、雲井俊一

(3) リフレッシュ研修会

第1回リフレッシュ研修会	2025年5月6日(火祝)	エルおおさか 本館6階
	講師: 沼澤 俊	50名受講
第2回リフレッシュ研修会	2025年8月9日(土)	関西大学 千里山キャンパス
	講師: 藤田弘輝	70名受講
第3回リフレッシュ研修会	2026年1月10日(土)	富田林市立葛城中学校
	講師: 金田和也	42名受講
第4回リフレッシュ研修会	2026年3月1日(日)	関西大学 千里山キャンパス
	講師: 竹野明倫	72名受講

(4) キッズサポーター養成講習会

第1回	2025年6月15日(日)	→中止(最低催行人数に満たず)
	会場: 富田林市立葛城中学校	講師: 中川 碧、鬼塚明也
第2回	2025年11月1日(土)	14名受講
	会場: 東大阪市立長堂小学校	講師: 中川 碧、鬼塚明也

3. 普及委員会

(1) 第18回大阪シニア大会開催

日程: 2026年1月18日(日)、2月8日(日)
会場: 大阪市立東淀川体育館、岸和田市総合体育館
参加チーム: 40チーム

4. 強化委員会

(1) 日本スポーツマスターズ2025愛媛大会への選手派遣

日程: 2025年9月19日(金)～23日(火祝)
会場: 宇和島市総合体育館、大洲市総合体育館 他

5. ユース育成委員会

(1) 大阪府育成センター講習会

◆U16 DC講習会

・中央講習会 日程: 2025年5月～7月
会場: 大阪桐蔭高等学校、大阪薫英女学院高等学校 他

◆U15 DC講習会

・中央講習会 前期 日程: 2025年5月12日(月)～5月27日(火)
後期 日程: 2025年10月27日(月)～11月17日(月)
会場: 関西大学北陽高等学校、大阪薫英女学院高等学校 他

◆U14 DC講習会

・前期 日程: 2025年5月～6月
会場: 大阪府8地区各中学校
・後期 日程: 2025年10月～2025年3月
会場: 大阪府8地区各中学校
・中央講習会 日程: 2026年1月19日(月)～2月24日(火)
会場: 府下中学校体育館、高等学校体育館
・大阪DC交流大会 日程: 2026年3月7日(土)、8日(日)
会場: 近畿大学記念会館

◆U13DC講習会

・地区講習会 日程: 2025年9月～2026年2月
会場: 大阪府8地区各中学校
・大阪カーニバル 8地区対抗戦 日程: 2026年2月22日(日)
会場: おおきにアリーナ舞洲

◆U12DC

- ・地区講習会 日程：2025 年 5 月～2026 年 2 月
会場：大阪府 8 地区各会場
- ・中央講習会 日程：2025 年 11 月 8 日～2026 年 3 月 9 日
会場：富田林市立葛城中学校 他
- ・DC 交流大会 日程：2026 年 1 月 10 日（土）
会場：原池公園体育館

6. U15 事業関係

(1) U14 大阪 DC 交流大会

2026 年 3 月 7 日（土）、8 日（日） 会場：近畿大学記念会館

<チームスタッフ>

豊能地区	男子：中ノ上・柳沢・岡・河野 女子：青木・上村・上山・竹下
三島地区	男子：米山・鳥・前田・村岡・花川 女子：小野・岸本・久松・松田・沖田
北河内地区	男子：橋詰・池嶋・辻・結城・池嶋 女子：田中・仙波・田所・梅野・橋本
中河内地区	男子：露木・高田・松浦・倉本・山本 女子：山崎・平野・松田・金崎・榎本
南河内地区	男子：齊藤・金田・溝端・畑 女子：渥美・葛馬・上林・山口
泉北地区	男子：廉林・中澤・村山・園田・岩橋 女子：川端・辻・吉永・横田・磯崎
泉南地区	男子：田辺・石野・南・中野・福田 女子：宮階・古田・藤原・前神・藤田
大阪市	男子：岸田・牧・平井 女子：浅井・芦高・妹尾・久礼

(2) 大阪カーニバル U13 DC 8 地区交流戦

2026 年 2 月 22 日（日）会場：おおきにアリーナ舞洲

<チームスタッフ>

豊能地区	男子：齊藤・長谷川・武富・湯井・小野 女子：三宅・早崎・後藤・志々目
三島地区	男子：坂・山中・田渕・久末・森脇・平野 女子：松下・福森・兵後・西田・吉田
北河内地区	男子：浜口・大沼・河原・山田・藤原 女子：藤林・武本・斎藤・杉本・富山
中河内地区	男子：平林・布・渡邊・原辺・米田 女子：河田・八木・加納・中村・鈴木
南河内地区	男子：齋藤・仁田・青森 女子：西村・下村・立石・福島・伊勢
泉北地区	男子：岡山・中西・松波・佐野・野村 女子：門・堀内・花内・額原・一塚
泉南地区	男子：奥野・濱口・和田・大川・天野 女子：古田・牧・山本・宮階
大阪市	男子：井上・高原・高田 女子：奥田・井岡・岡本

(3) U15 バスケットボール大阪リーグ

前期

- 第 1 節：2025 年 6 月 1 日（日） 会場：大阪府各中学校
- 第 2 節：2025 年 6 月 8 日（日） 会場：大阪府各中学校

第3節：2025年6月15日（日） 会場：大阪府各中学校
第4節：2025年6月22日（日） 会場：大阪府各中学校
のべ出場チーム数：男子208チーム 女子125チーム

後期

第1節：2026年2月8日（日） 会場：大阪府各中学校
第2節：2026年2月11日（水） 会場：大阪府各中学校
第3節：2026年2月15日（日） 会場：大阪府各中学校
第4節：2026年2月23日（月） 会場：大阪府各中学校
のべ出場チーム数：男子170チーム 女子100チーム

(4) 優秀選手選考

2025年10月25日（土）実施
U15DCや国民スポーツ大会、大阪府U15選手権で活躍した男女それぞれ12名を選出

7. U18 事業関係

(1) 大阪バスケットボールカーニバル（4地区対抗試合）

日程：2026年2月22日（日）
会場：おおきにアリーナ舞洲

<チームスタッフ>

東地区 男子：西岡・大森・森本
女子：天貴・上森・小山・榎谷
西地区 男子：太田・青木・小野・西寺
女子：山内・後藤・市川

南地区 男子：西田・栗山・小崎・大和谷
女子：中川・木田・松元・中村
北地区 男子：小谷・木下・矢野・加藤
女子：安藤・横田・安藤

(2) 大阪招待高校バスケットボール大会

日程：2026年3月24日（火）、25日（水）
会場：Asueアリーナ大阪、おおきにアリーナ舞洲 他

(3) 優秀選手選考

8. その他

- (1) 技術統括グループ・医科学委員会会議の開催（1回／2ヶ月）
- (2) 各委員会の開催

＜医科学＞

1. トレーナー、トレーナーブース、医師派遣事業

以下の各大会にトレーナーブースの設置・医師の派遣を行った。「大阪シニアバスケットボール大会」においては、各日程に医師とトレーナーを1名ずつ派遣し、医師とトレーナーが連携して選手の対応を行なった。

また、国民スポーツ大会近畿ブロック大会（8/14. 15、奈良県）、国民スポーツ大会（10/3. 4、滋賀県）において、少年男子チームにトレーナー（佐々木浩之委員）を派遣した。

【トレーナーブース設置】

	日 付	大 会 名	場 所	来所 人数	派遣トレーナー	学生スタッフ
1	R7. 8. 30(土)	大阪市ジュニア オールスター大会 2025	男子 東住吉 スポーツセンター	男子 6 名	伊藤龍之介	1 名
				女子 2 名	中西智哉	1 名
2	R7. 8. 31(日)		女子 住吉スポーツセンター	男子 8 名	武岡恭兵	1 名
				女子 4 名	中西智哉	1 名
3	R8. 1. 18(日)	第 18 回大阪シニア バスケットボール大会	東淀川体育館	5 名	中西智哉	なし
4	R8. 2. 8(日)		岸和田市総合体育館	7 名	伊藤龍之介	なし

【医師のみ派遣】

	日 付	大 会 名	場 所	派遣医師
1	R7. 5. 18(日)	審判部フィットネステスト立ち会い	市岡高校	井上裕太
2	R7. 5. 31(土)	審判部フィットネステスト立ち会い	市岡高校	上田健太郎
3	R7. 6. 28(土)	審判部フィットネステスト立ち会い	市岡高校	池田樹広
4	R7. 8. 23(土)	第 72 回大阪総合選手権大会	箕面市立第一総合運動場 スカイアリーナ	井上裕太
5	R7. 8. 24(日)			池田樹広
6	R7. 10. 18(土)	W リーグ 2025-26 レギュラーシーズン プレミア ENEOS VS シャンソン	岸和田市総合体育館	米田瑛
7	R7. 10. 19(日)	フューチャー 日立ハイテク VS 姫路		新熊孝文
8	R7. 11. 3(月祝)	第 12 回 3X3U18 日本選手権大阪府大会	高槻中学校・高校	原知之
9	R7. 11. 23(日)	W リーグ 2025-26 レギュラーシーズン プレミア ENEOS VS 東京羽田 プレミア シャンソン VS トヨタ紡織	堺市金岡公園体育館	池田樹広
10	R7. 12. 13(土)	W リーグ 2025-26 レギュラーシーズン プレミア シャンソン VS 富士通	大浜だいしんアリーナ	井上裕太
11	R7. 12. 14(日)	フューチャー SMBC VS 姫路		上田健太郎
12	R7. 12. 28(日)	第 11 回 3X3 日本選手権大阪府大会	履正社国際医療スポーツ専門学校	尾崎利道
13	R8. 1. 18(日)	第 18 回大阪シニアバスケットボール大会	東淀川体育館	井上裕太
14	R8. 2. 8(日)	第 18 回大阪シニアバスケットボール大会	岸和田市総合体育館	尾崎利道
15	R8. 2. 22(日)	大阪カーニバル	おおきにアリーナ舞洲	新熊孝文

2. DC 事業への医科学スタッフの派遣

国スポ少年男子チームの選考会や練習会にトレーナーが常同し、外傷発生時の救急対応や現場の要望に応じてウォーミングアップやクーリングダウンの指導を実施した。

また DC U15 男子中央講習会（10 月～11 月 3 回）、U14 男女中央講習会（男女とも 1 月 2 回ずつ）にトレーナーを派遣した。

3. 講習会、専門家向け研修会・勉強会の開催

講習会事業については、実施に向けた検討は行っていたものの、最終的に開催には至らなかった。要因として、事業運営が特定の担当者に依存する体制となっていたことにより、他業務との兼ね合いの中で十分な準備時間を確保することができなかった点が挙げられる。

また、役割分担や進行スケジュールが明確に整理されていなかったため、計画的に準備を進めることが難しく、結果として実施判断に至る体制を整えることができなかった。これらの状況から、講習会事業を安定的に実施するためには、個人に依存しない運営体制の構築および、計画段階での具体性向上が重要な課題であると認識している。

4. メディカルチェック

① 例年に引き続き感染防止策を行い、以下の日程で合計 398 名を実施

また、DCU14 選手のメディカルチェックを各地域にて 4 日程確保して実施した。

	日 付	場 所	対 象	実施人数	スタッフ 参加人数	学生 参加人数
1	R7. 8. 5(火)	いちりつ高校	同校選手（男女）	31	10	8
		香里丘高校	同校選手（男）	24		
2	R7. 11. 16(日)	大阪薫英女学院高校	同校選手（女）	39	15	10
		大阪人間科学大学	同校選手（女）	16		
3	R7. 12. 21(日)	箕面自由学園高校	同校選手（男）	32	16	20
			DCU14（三島男子、豊能男女 北河内女子）	33		
4	R8. 2. 8(日)	城陽中学校	DCU14（三島男女、大阪市 男女、北河内女子）	34	11	3
5	R8. 2. 21(土)	大阪大谷大学	同校選手（女）	22	11	2
6	R8. 2. 22(日)	おおきにアリーナ舞洲	DCU13（男女）	48	3	－
7	R8. 3. 14(土)	金岡中学校	DCU14（三島女子、豊野男女、 北河内男子、）	45	10	3
8	R8. 3. 15(日)	富田林市立 第二中学校	同校選手（男女）	19	15	10
			DCU14（泉北男女、泉南男女、 南河内女子、中河内男 女、泉北男子）	55		

※ R8. 2. 22(日)開催の DCU13 については、前年同様に足首のエコー検診のみを実施。

② 簡易版メディカルチェックの継続実施

メディカルチェックを用いた外傷・障害予防の取り組みを広く普及していく目的で、簡易版のメディカルチェックを前年度に引き続き実施した。前年度から継続依頼が数チームあり、簡易版に対するニーズも確認できている。引き続き、希望するチームに提供できるように体制を整備していく予定である。

③ 外傷・障害予防の介入事業の開始

メディカルチェックを受けているチームを対象に募集し、外傷・障害予防介入を開始した。特に膝の靱帯損傷や足首捻挫を対象に年間を通じてケガを減らすための取り組みを現場に提供し、効果を検証していく。効果を確認した後に、ジュニア年代へ普及、指導へと展開していく予定。

5. 学会発表

令和7年11月2日(日)、3日(月祝) 第36回日本臨床スポーツ医学会学術集会にて沼澤俊委員がシンポジウムに登壇。

内容：日本小児整形外科学会合同シンポジウム 『成長期バスケットボール選手のパフォーマンス向上に対する取り組み』

また、同学会にて演題発表を実施。

内容：慢性足関節不安定症を有する高校生アスリートの前距腓靱帯損傷と Arch Height Index の関連性

6. U12、U15 チームへの医科学の介入

ひらかたキングフィッシャーズについて

① U12については毎週水曜日の活動を中心にコート2面を使用、金曜日は月2回コート1面使用して実施。入会希望者が多く、70名程度まで受け入れを増やして実施していたが、80名を超え最終82名まで増えた。前年度からスタートしたU15については毎週火曜日に21名(男子12名、女子9名)で実施。

② 令和7年8月15日(金)、16日(土)、17日(日)の3日間、枚方市立総合体育館にて第4回フレンドシップ(交流会)を実施。キングフィッシャーズ男子2チーム他8チーム、女子1チーム他8チームの参加を得て行うことが出来た。(韓国チームも参加予定だったが大阪万博の影響で宿泊費や交通費の高騰により断念せざるを得なかった。)

③ 令和7年度のナイトリーグを12月から令和8年3月18日までの水曜日を利用して合計8回実施。

7. 女性アスリートサポート事業

① リーフレットを作成し、メディカルチェックを受ける女性選手へ配布。

② 月経に関する講習、指導の動画(5タイトル)を作成、配信。(当委員会ホームページ内)

8. アンチ・ドーピングの啓発と普及

令和8年2月22日(日)大阪バスケットボールカーニバルにてU18選手を対象にアンチ・ドーピング案内ブースを設置。

9. 医科学会議の開催

対面式(同時オンライン)で計4回の会議を開催した。

<審判>

1. 2025 年度 大阪府所属上級審判員

S 級 7 名：浅野祐樹（U15）飯尾勝紀（U18）大倉哲也（U18）茅野修司（社）
嶋崎貴（社）細見竜太（社）嶋崎尚美（社）

A 級 10 名：石川淳也（U15）太田令葉（U18）北村仁（U18）河崎亮介（U15）木村裕也（U12）
伊達桃子（社）頼富未喜（社）田中真規（社）堂國和昭（U12）花谷槇子（社）

2. 重点目標

- ・『公平性・一貫性のある判定力』を持つ審判員の育成。
- ・プレイヤー、ベンチ、観客から信頼を得る審判員の育成。
- ・3P0 担当審判員の育成。
- ・次世代を担う審判員の育成（U18 B 級審判員の輩出・強化）。
- ・B、A、S 級ライセンス昇格者の育成。
- ・2026 年大阪 IH に向けての地元審判員の強化。

3. 方針

①バスケットボール技術向上の為に正しいルールの適応と実践。

実技及び座学講習会を実施すると共に映像を使用しての分解講義の実施。

②大きな枠組み以外に細分化した講習会の継続実施。上級審判員輩出までの強化プロセスのシステム化。

3P0：2P0：指名強化：女性：BCD 級：U25：Y00（ヤングオフィシャル）を
対象とした講習会の実施。

③カテゴリー、連盟、部署、他競技を超えた交流を行い、各組織との連携強化、相互発展を目指す。

④他府県及び他ブロックの審判派遣。

大阪府以外への審判員派遣を行い、普段と違う環境での活動を行う。

⑤審判員として常に向上心を持ち、研鑽する努力を積極的に行う。

⑥審判委員会HPの活用。

各種大会及び結果、報告書を掲載し情報の共有と提供を行う。

4. 審判派遣事業

●全国派遣

インターハイ（岡山）：大倉 哲也（U18・S 級）・北村 仁（U18・A 級）

堂國 和昭（U12・A 級）・北野 謙悟（U18・B 級）

全中（鹿児島）：細見 竜太（社・S 級）・石川 淳也（U15・A 級）

三富 千聖（U15・B 級）・池嶋一幸（U15・B 級）

インカレ（東京）：伊達 桃子（社・A 級）

ウインターカップ（東京）：飯尾 勝紀（U18・S 級）・木村 裕也（U12・A 級）

Jr. ウインター（東京）：石川 淳也（U15・A 級）・平野 智也（U15・B 級）

山口 翔（社・B 級）

社会人選手権（京都）：平出 圭佑（社会人・B 級）

全国ミニ（東京）：西田 周平（U12・B 級）

●全関西交歓大会（広島県開催）

12月（中学） 中川 緋菜（U15・B級）・片山 大陸（U15・C級）

3月（高校） 河崎 亮介（U15・A級）・三富 千聖（U15・B級）・山口 翔（社・B級）
濱田 希実（U18・B級）

5. 審判育成事業（講習会）

講習会・研修会 名	時 期	対 象
女性講習会	8 月	女性審判員
A 級候補審判強化講習会 （ステップアップ研修会）	通年 4 回実施	指名 B 級審判員
IH 強化講習会	6 月、9 月、2 月	A・B 級審判員
2025 年度 B 級昇格審査会	1 月	連盟長推薦
JBA ルール伝達講習	3 月	各連盟長
U25 審判研修会	通年 2 回実施	連盟推薦 審判委員会指名

6. ライセンス昇格者

S 級昇格者（JBA 主催）：該当者なし

A 級昇格者（近畿主催）：森 照代（U18）

B 級昇格（主催：協会） 23 名昇格

C 級昇格（主催：各連盟） 58 名昇格

D 級昇格（主催：各連盟） 100 名昇格